

市001	項目名	人材誘致・定住促進対策事業費
------	-----	----------------

予算書項目	総合企画費	ページ	27
-------	-------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	市民生活部 地域振興課
-----	----------------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)	
補正前額	65,180

要求額	123
-----	-----

総務部長段階査定額	123
-----------	-----

市長段階査定額	123
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	123
計	123

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】移住定住促進係 0857-30-8173

【12次総の施策体系】3201、3403

【事業の経過及び背景】
移住に関する各種情報の収集、発信を強化するとともに、相談者への伴走型支援を行うため、平成18年に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を設置し、専任相談員を配置した。さらに「鳥取市移住・交流情報ガーデン」の設置、お試し定住体験施設の運営、各種支援制度の実施により、移住定住の促進を図ってきた。

【事業の目的及び効果】
お試し定住体験施設については、移住希望者が実際に鳥取での生活を体験することで、気候や生活環境など移住後の具体的な生活イメージを持っていただくことを目的としており、移住への不安を軽減し本市への移住定住につなげるもの。

【事業の内容】
・用瀬地域お試し定住体験施設 経年劣化による1階リ빙グのエアコンの取替費用

市002	項目名	特定地域づくり推進事業費
------	-----	--------------

予算書項目	地域振興対策費	ページ	29
-------	---------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	市民生活部 地域振興課
-----	----------------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)	
補正前額	0

要求額	10,532
-----	--------

総務部長段階査定額	8,730
-----------	-------

市長段階査定額	8,730
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	2,529
地方債	0
その他	0
一般財源	6,201
計	8,730

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】振興係 0857-30-8172

【12次総の施策体系】3403

【事業の経過及び背景】
鳥取市南部地域（河原、用瀬、佐治町地域）の人口は、平成16年11月の市町村合併時から、令和6年11月までの20年間で約30%減少しており、65歳以上の高齢者の割合も約43%に達している状況である。
この人口減少・高齢化の影響は、地域産業の担い手確保が困難な状況をもたらしており、地域産業の維持・発展を図るためには、若年層を中心とした担い手の確保が急務となっている。

【事業の目的及び効果】
上記を踏まえ、鳥取市南部地域で国の「特定地域づくり事業協同組合」制度を活用して組合を設立することで、地域内外から地域産業の後継者となる者の雇用を促進し、もって地域産業の活性化と継続性の強化につなげるものである。
また、地域外から担い手を雇用することで、移住者等の増加につなげ、地域内の交流人口の拡大を図ることができる。

【事業の内容】
鳥取市南部特定地域づくり事業協同組合の設立、運営に係る費用の支援を行うもの。
（設立支援関係）
① 寄付金 2,750千円（組合基本財産分に充当）
（運営支援関係）
② 補助金 3,373千円（運営に係る事業費への補助、補助率1/2）
③ 委託料 2,607千円（運営アドバイザーへの委託契約：地域力創造アドバイザー事業（国）を活用）
※①～③の費用については国・県の支援あり（補助金及び特別交付税措置）

市003	項目名	グリーンツーリズム推進事業費
------	-----	----------------

予算書項目	特色あるまちづくり推進事業費	ページ	29
-------	----------------	-----	----

所属名	市民生活部 地域振興課
-----	----------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

事業の概要

【問合せ先】 振興係 0857-30-8172

【12次総の施策体系】 3403

【事業の経過及び背景】
本市の中山間地域では、豊かな自然や風景、地域ではぐくまれた特産物、固有の伝統芸能や文化財など多様な地域資源を生かし、都市住民との交流を行うグリーンツーリズムが各地域で実施されている。これらの取組を民間団体等との協働のもと推進している。

【事業の目的及び効果】
グリーンツーリズムを、都市と農村の共生による地域活性化の有効な手段と捉え、本市のグリーンツーリズム会員で構成される「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の活動や、民泊の取組を支援する。
これにより、鳥取市の農山漁村が、「遊ぶ」「食べる」「学ぶ」「安らぐ」等の生活体験の提供を通じた感動が得られる活力あふれる場となり、そこで暮らす住民と都市住民との交流の拡大を図る。

【事業の内容】
用瀬町の豊かな自然環境を背景に、地域と連携した滞在を提供する民泊施設の整備に要する経費を助成する。（上限1,500千円）
内訳：3,135千円（事業費）×1/2（補助率）⇒1,500千円（補助金額）

(単位:千円)

補正前額	2,675
------	-------

要求額	1,500
-----	-------

総務部長段階査定額	1,500
-----------	-------

市長段階査定額	1,500
---------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,000
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	1,500

備考欄	
-----	--

市004	項目名	地域コミュニティ支援事業費
------	-----	---------------

予算書項目	地域振興費	ページ	29
-------	-------	-----	----

所属名	市民生活部 協働推進課
-----	----------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

事業の概要

【問合せ先】 コミュニティ支援係 0857-30-8176

【12次総の施策体系】 2305

【事業の経過及び背景】
一般財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、コミュニティセンター助成事業として岩倉町内会が申請していた事業が令和8年3月19日に採択された。当該助成金は、一般財団法人自治総合センターから本市を経由して交付する。

【事業の目的及び効果】
コミュニティ活動を実施する団体に助成を行うことにより、地域コミュニティの健全な発展と住民福祉の向上を図る。

【事業の内容】
コミュニティセンター助成事業（補助率3/5 限度額20,000千円）
事業内容：コミュニティセンターの建築及び備品の整備
団体名：岩倉町内会
補助金額：10,200千円

※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	10,200
-----	--------

総務部長段階査定額	10,200
-----------	--------

市長段階査定額	10,200
---------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	10,200
その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	10,200
一般財源	0
計	10,200

備考欄	
-----	--

市005	項目名	頑張る町内会応援事業費
------	-----	-------------

予算書項目	地域振興費	ページ	29
-------	-------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	市民生活部 協働推進課
-----	----------------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)	
補正前額	0

要求額	400
-----	-----

総務部長段階査定額	400
-----------	-----

市長段階査定額	400
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	80
地方債	0
その他	0
一般財源	320
計	400

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-30-8176

【12次総の施策体系】2305

【事業の経過及び背景】

町内会の加入世帯の減少や会員の高齢化、役員のなり手不足などを背景に、町内会活動の維持が困難な状況になっている。

【事業の目的及び効果】

持続可能な町内会活動をめざし、未加入世帯への加入の働きかけ、町内会の運営方法や組織体制の見直しなどに新たに取り組もうとする町内会を支援することにより、町内会活動の活性化を促進するとともに、成功事例を全市展開することにより元気な町内会の増加を図る。

【事業の内容】

町内会の加入促進や役員の負担軽減、柔軟な町内会運営への転換など、先進的な事業に新たに取り組む町内会に対し、補助金を交付する。

補助金額：80千円（上限）

補助率：4/5

補助数：5団体（最大）

市006	項目名	地区公民館こどもの居場所づくり事業費
------	-----	--------------------

予算書項目	地区公民館運営費	ページ	29
-------	----------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	市民生活部 協働推進課
-----	----------------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	公民館費

(単位:千円)	
補正前額	0

要求額	15,269
-----	--------

総務部長段階査定額	15,269
-----------	--------

市長段階査定額	15,269
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	10,179
地方債	0
その他	0
一般財源	5,090
計	15,269

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】地区公民館係 0857-30-8178

【12次総の施策体系】2303

【事業の経過及び背景】

以前から、小学生などから、放課後や長期休業中などに気軽に集まれるスペースの確保について要望があがっており、こどもが安心して安全に過ごせる場所の確保が求められている。

【事業の目的及び効果】

こども達が過ごせる場所として地区公民館を提供し、健やかに成長できる環境を整える。また、支援が必要なこども等を早期に発見し、適切な支援機関につなげる。

【事業の内容】

(1) 事業開始のための環境整備

(2) こどもの居場所の提供（研修室等の開放）、こども向け講座の開催、見守り

本年度開始地区公民館 久松、遷喬、浜坂、美保、美保南、倉田、面影、末恒、賀露、河原、用瀬、勝谷、瑞穂、逢坂、日置（15館）

※全地区公民館で年次的に事業開始。

市007	項目名	総合窓口管理事務費
------	-----	-----------

予算書項目	総合窓口管理事務費	ページ	27
-------	-----------	-----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	一般管理費

事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-30-8191

【12次総の施策体系】0102

【事業の経過及び背景】
令和元年度の庁舎移転に伴って、より一層の市民の利便性向上を図るため、市民の利用の多い業務窓口を整理・統合した3つの総合窓口（市民総合窓口、福祉総合窓口、税総合窓口）を構築した。

【事業の目的及び効果】
3つの総合窓口の構築に伴い開始した以下の事業を継続実施し、総合窓口の利便性向上を図る。
（1）証明書発行業務等の総合窓口業務及び総合案内業務
（2）受付・呼出情報の管理や混雑状況の提供等を可能とする受付番号発券システムの運用管理

【事業の内容】
急激な最低賃金の上昇など想定を上回る人件費の増加に伴い、適正な価格転嫁を実施するため、委託料の見直しを行うもの。

(単位:千円)

補正前額	91,213
------	--------

要求額	5,032
-----	-------

総務部長段階査定額	5,032
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

市長段階査定額	5,032
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	5,032
計	5,032

備考欄	
-----	--

市008	項目名	戸籍関係事務費
------	-----	---------

予算書項目	戸籍事務費	ページ	31
-------	-------	-----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	戸籍住民基本台帳費
目	戸籍住民基本台帳費

事業の概要

【問合せ先】戸籍係 0857-30-8194

【12次総の施策体系】0102

【事業の経過及び背景】
市区町村は、戸籍法に基づき法定受託事務として戸籍に関する事務を所掌している。

【事業の目的及び効果】
戸籍法に基づき戸籍事務を適正に処理するため、戸籍システムの適正な管理により、事務の安定化を図る。

【事業の内容】
戸籍データのバックアップに使用している待機系サーバが耐用年数を経過したため、仮想サーバ上へサーバ環境を移設する。

(単位:千円)

補正前額	22,627
------	--------

要求額	3,587
-----	-------

総務部長段階査定額	3,587
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

市長段階査定額	3,587
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,587
計	3,587

備考欄	
-----	--

市009	項目名	戸籍の振り仮名記載事務費
------	-----	--------------

予算書項目	戸籍事務費	ページ	31
-------	-------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	戸籍住民基本台帳費
目	戸籍住民基本台帳費

(単位:千円)	
補正前額	2,502

要求額	8,356
-----	-------

総務部長段階査定額	8,356
-----------	-------

市長段階査定額	8,356
---------	-------

区分	補正額
国・県支出金	5,948
地方債	0
その他	0
一般財源	2,408
計	8,356

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】戸籍係 0857-30-8194

【12次総の施策体系】0102

【事業の経過及び背景】
令和5年6月2日、戸籍法（昭和22年法律第224号）の一部改正を含む「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」（令和5年法律第48号。以下「改正法」という。）が成立し、同月9日に公布、令和7年（2025年）5月26日施行となり、戸籍に氏名の振り仮名が記録されることとなった。

【事業の目的及び効果】
戸籍に氏名の振り仮名を記載し、公証することで、本人確認情報として利用することが可能になる。

【事業の内容】
法改正に伴う、戸籍の附票への旧氏、旧氏振り仮名記載、コンビニ交付システムの旧氏対応のための戸籍システム改修。

市010	項目名	コンビニ交付関連事務費
------	-----	-------------

予算書項目	コンビニ交付関連事務費	ページ	31
-------	-------------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	戸籍住民基本台帳費
目	戸籍住民基本台帳費

(単位:千円)	
補正前額	26,654

要求額	7,084
-----	-------

総務部長段階査定額	7,084
-----------	-------

市長段階査定額	7,084
---------	-------

区分	補正額
国・県支出金	3,256
地方債	0
その他	0
一般財源	3,828
計	7,084

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】証明係 0857-30-8192

【12次総の施策体系】0102

【事業の経過及び背景】
平成29年6月より、マイナンバーカードを利用して各種証明書をコンビニエンスストア等で取得できるサービス（コンビニ交付サービス）を導入した。

【事業の目的及び効果】
市民総合窓口開庁時間に加え、早朝・夜間・休日も証明書が取得可能となり、市民の利便性向上につながる。

- 取得できる証明書
住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍の附票の写し、戸籍謄(抄)本証明書、所得課税証明書
- 取得可能時間 午前6時30分～午後11時（12/29～1/3を除く）
（※戸籍の附票の写し、戸籍謄(抄)本証明書は平日/午前9時～午後5時）

【事業の内容】
法改正に伴う、コンビニ交付による戸籍の附票への旧氏、旧氏振り仮名記載のためのシステム改修による増額。

市O11	項目名	個人番号カード関連事務費
------	-----	--------------

予算書項目	個人番号カード関連事務費	ページ	31
-------	--------------	-----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	戸籍住民基本台帳費
目	戸籍住民基本台帳費

事業の概要

【問合せ先】マイナンバーカード係 0857-30-8196

【12次総の施策体系】0102

【事業の経過及び背景】
 社会保障・税番号制度の施行（平成27年10月1日）に伴い、マイナンバーカードの交付事務等を実施。制度開始から10年以上経過し、電子証明書・カード本体の更新件数増加や利用機会の拡大により、窓口対応を求める市民ニーズが高まっている。

【事業の目的及び効果】
 行政手続のオンライン化による事務の効率化、本人確認の精度向上のほか、市民の利便性向上が期待される。

【事業の内容】
 法改正に伴い、令和8年5月26日以降、順次マイナンバーカードへ氏名の振り仮名等が記載されることとなった。既存カードは希望者のみでなく、電子証明書更新等の手続時に券面変更が必要となる。
 また、令和8年6月14日から在留カードまたは特別永住者証明書とマイナンバーカードとの一体化が開始される。

(1) マイナンバーカードへの振り仮名記載に係る経費
 ・一体型本人確認書類裏書印字システムの追加（2台）
 ・会計年度任用職員の増員（1名）

(2) 在留カード等とマイナンバーカードの一体化に係る経費
 ・一体型本人確認書類裏書印字システムのバージョンアップ経費（既存分）

(単位:千円)

補正前額	82,368
------	--------

要求額	2,745
-----	-------

総務部長段階査定額	2,745
-----------	-------

市長段階査定額	2,745
---------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	補正額
国・県支出金	2,745
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	2,745

備考欄	
-----	--